

ターミナルケア論	3 年・後期	1 単位 15 時間	助教 石井みゆき
科目カテゴリー	看護提供のあり方	科目ナンバリング	33210633

1. 授業のねらい・概要

学生は、人間の生と死について学び、日本人の死生観について思考を深める。死を迎える人とその家族に対しその人らしい人生を送ってもらうための看護師の役割と使命について学ぶ。さらに遺族へのグリーフケアについて学習する。

2. 学修の到達目標

1. 緩和ケアおよびホスピスケアの歴史、理念、倫理的問題について述べることができる。(D-2)
2. がんターミナル期において患者やその家族がどのような心理プロセスを抱くのか理解できる。(D-2)
3. 全人的痛みとは何か理解し、どのような看護介入が必要であるかについて自らの意見を述べるができる。(D-2)
4. 臨死期の患者の状態について述べるができる。(D-2)
5. グリーフケアについて述べるができる。(D-2)
6. 臨死期における看護の役割を述べるができる。(D-2)
7. 終末期患者の希望をささえる基本的な考え方を理解できる。(D-2)
8. 自己の死生観を述べるができる。(D-1)

3. 授業の進め方

講義を中心に進めるが、視聴覚教材、グループワークを取り入れ、生きた授業になるよう努力する。学生の主体的な取り組みを期待する。

【アクティブ・ラーニング実施の有無】

アクティブ・ラーニングとして、対話・議論型授業、グループワーク、リフレクションを行う。

【ICT の活用】

ICT の活用の実施：Classroom 等による、学習課題や学習教材の提示・配信、学習課題の提出を行う。

4. 授業計画（講義・演習）

回	授業内容	授業形態	事前事後学修（学修課題）	担当
1	ターミナル期の看護とは	講義	予習：テキストの目次を読む。 復習：授業資料を読み返し学習して内容を振り返る。	石井みゆき
2	臨死期の理解と援助	講義	予習：臨死期について、事前に配布する資料を読み、疑問点をまとめる。 復習：授業資料を読み返し学習して内容を振り返る。	石井
3	人間の死と生き方にかかわる看護師の役割	講義	予習：人間の死と生き方について、事前に配布する資料を読み、疑問点をまとめる。 復習：授業資料を読み返し学習して内容を振り返る。	石井
4	ターミナル期にある患者への援助	講義	予習：ターミナル期について、事前に配布する資料を読み、疑問点をまとめる。 復習：授業資料を読み返し学習して内容を振り返る。	石井
5	ターミナル期にある患者と家族への援助	講義	予習：ターミナル期にある患者について、事前に配布する資料を読み、疑問点をまとめる。 復習：授業資料を読み返し学習して内容を振り返る。	石井

6	緩和ケアを必要とする人への看護	講義	予習：緩和ケアについて、事前に配布する資料を読み、疑問点をまとめておく。 復習：授業資料を読み返し学習して内容を振り返る。	石井
7	ターミナル期にある人の心理状態と援助	講義	予習：事前に配布する資料を読み、疑問点をまとめておく。 復習：授業資料を読み返し学習して内容を振り返る。	石井
8	グリーフケア	講義	予習：事前に配布する資料を読み、疑問点をまとめておく。 復習：授業資料を読み返し学習して内容を振り返る。	石井

5. 成績評価の方法・基準

定期試験（受験資格は3分の2以上出席した者）80％）、課題レポート評価20％を基準として総合的に評価する。

合計100％とする。合格基準（60％）に満たない場合には、単位認定できない。課題レポートの評価方法はループリック評価を使用し、詳細を学生に説明する。

定期試験の出題範囲および出題方法等は、事前に口頭で提示する。

課題レポートの詳細・締切日時・提出場所等は、講義内で資料を提示する。

6. テキスト・参考文献

教科書：宮下光令編（2022）：ナーシンググラフィカ，成人看護学（6）緩和ケア第3版，メディカ出版。

参考書：随時紹介する。

7. 準備学習に必要な時間、又はそれに準じる程度の具体的な学習内容

シラバスの範囲をみて、関連するテキストで事前学習して望むこと。

毎回、授業計画の学修課題に沿って、最低予習90分以上、復習90分以上行い受講すること。

8. 受講上の留意事項

シラバス該当範囲の知識に関して予習して臨むこと。

携帯電話の電源を切る。飲食は禁止とする。授業態度や私語があったと認められた場合は、退出し欠席扱いとする。

遅刻は授業開始より20分とする。それ以上は欠席とする。

9. 課題に対するフィードバックの方法

定期試験の解答は試験後口頭等でフィードバックする。

10. 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目との関連

必修科目である。

11. 実務経験のある教員等による授業科目

医療機関等における看護師としての実務経験を活かして、講義・演習を行う。